



公益社団法人 岡山県診療放射線技師会

岡放技ニュース

2022.10 No.308

〒700-0867 岡山市北区岡町 16-10-201
TEL 086-235-1313 FAX 086-235-1515
MAIL: oart@oart.jpOkayama Association of Radiological Technologists Since November 21th,1951 URL:<http://www.oart.jp>

発行責任者 大野 誠一郎 編集者 編集委員会

< 会 告 >

研修会名 : 第145回 岡放技セミナー

主 催 : 公益社団法人 岡山県診療放射線技師会

日 時 : 2022年11月13日(日) 13:00 ~ 15:15

(受付・接続可能 12:30~)

場 所 : 岡山旭東病院 1F パッチアダムスホール

開催方法 : 集会(予定)および Webinar

(参加方法などの詳細は岡山県診療放射線技師会

ホームページ <http://www.oart.jp/> を参照ください)

申込期間 : 2022年9月23日(金) ~ 11月4日(金)

参加費 : 会員・学生は無料 非会員 2,000円

後 援 : 岡山県(健第864号)

*集会への参加は先着申込30名様に限ります。

*集会が中止となる場合は事前にお知らせいたします。

*岡放技セミナー研修会には「日本診療放射線技師会学術研修カウント」が付与されます。

*オンラインにつき何らかの通信障害が発生する可能性がありますことをご了承ください。

— プログラム —

13:00 ~ 13:05 【会長挨拶】

肺がん部会研修会

13:05 ~ 14:05 【企画公演】

『インタラクティブレッスン・謎解き胸部X線画像』

社会医療法人 光生病院

橋口 雄助 先生

14:10 ~ 15:10 【教育講演】

『「肺がんCT検診」に関する日本肺癌学会ガイドラインの改訂』

東北医科薬科大学 光学診療部教授・気管支鏡センター長

佐川 元保 先生

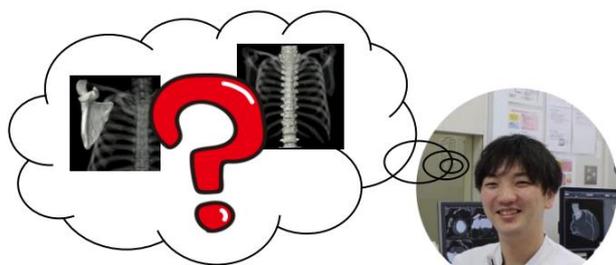
さあ、インタラクティブレッスン！

初学者対象だけど熟練もね。

/*** 講師の橋口先生よりメッセージ ***/



胸部 X 線写真は、診療放射線技師にとってとても身近な存在だと思います。ただ単に撮影するだけではなく、胸部 X 線写真が持っているたくさんの情報を読み取り、患者様に何が起きているかがわかるようになると、画像診断はとっても面白くなると思います。その面白さを伝えたいと考え、胸部 CT 画像・MPR 画像・3D 画像を利用していろいろと工夫を凝らして正常解剖では、どのように描出されるのかを分かりやすく解説していきたいと考えています。今回の講演は、対話形式です。皆様と一緒に胸部画像について考えていきたいと思っています。



聞き手：藤原佑太 岡山中央病院

「良い」肺がん CT について知っていますか？

私はよくわからない

だから……第一人者の先生に
教えてもらおうと思っています！

/*** 講師の佐川元保先生よりメッセージ ***/



肺がん CT 検診では数 mm の陰影から発見可能です。その検出能の高さから、導入当初より「肺がん CT 検診は有効」と考えた人もいましたが、「有効性を科学的に証明する」のはそれほど容易ではありません。小さな陰影を発見できても、発見がんの生存率が良くても、「有効性の証明」にはならないのです。実際に「肺がん CT 検診の有効性」すなわち「肺がん CT 検診を受診すると、肺がんの死亡率が減少する」ことが論文で証明されるまでには、20 年以上かかりました。論文の公表を受けて、日本肺癌学会は「肺がん CT 検診」に関して「重喫煙者に対しては、有効性の証拠がある」とガイドラインを改訂しました。しかし同時に、「非／軽喫煙者に対しては、有効性は明らかでない」とされ、更なる研究が必要とされています。「適切な検診間隔」をはじめとして不明なことも多く、対策型検診として導入されるまでには、多くの研究が必要です。当日の講演では、これらの話題を中心にお話いたします。

【重要】厚生労働省告示第273号研修(告示研修)開催のお知らせ

教育委員長 木下 琢実

平素は、本会の事業に格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

令和3年7月9日医政発0709第7号「臨床検査技師等に関する法律施行令の一部を改正する政令等の交付について」が厚生労働省医政局長より発出され、診療放射線技師の業務範囲の見直しが行われたことに伴い、追加された行為に関して厚生労働省が指定する告示研修を本会で実施することになりました。岡山県での第3回、第4回の開催をお知らせします。

1. 開催日時： 2022年11月26日(土) 9:00～18:30 (第3回目)

2022年11月27日(日) 9:00～18:30 (第4回目)

(研修は1日で終了です。ご都合の良い日を受講下さい。)

2. 場 所： 倉敷成人病センター(新棟6F) (岡山県倉敷市白楽町250)

3. 参加費： 会員 10,000円 非会員 20,000円

4. 定 員： 48名/1日(計96名)

5. 申込方法： JART ホームページ⇒JART 会員情報システム

(非会員は新規利用登録必要)

2022年10月1日(先行予約9月24日)開始

公益社団法人日本診療放射線技師会永年勤続30年・50年表彰について

岡山県診療放射線技師会では、日本診療放射線技師会の表彰規程に定める永年勤続表彰候補者(2022年度)の推薦を行います。表彰式は、2023年度に開催の第39回日本診療放射線技師総合学術大会開会式において行なわれる予定です。

該当する会員の方は、JART ホームページをご確認の上、下記の要領にて2022年10月31日 までにお手続き頂きますようお願いいたします。

なお、岡山県診療放射線技師会事務局より、8月19日に対象の会員様へ封書にてご案内を送付いたしましたので、ご確認をお願いいたします。会員の皆様におかれましても、お知り合いの会員様で対象となりそうな方がいらっしゃいましたら、お声がけしていただけますようお願いいたします。

1. 永年勤続30年表彰について

- ▶ 表彰該当者は2022年度において30年以上診療放射線技師関連業務に従事された方で、日本診療放射線技師会入会后引き続き15年以上会費を完納していることが条件となります。
- ▶ 表彰年度(2022年度)まで、引き続き会費を完納していることが必要ですのでご留意下さい。
- ▶ 申請に当たりましては、**永年勤続30年表彰者用履歴書(様式第5号[※])を2部、「捺印」の上、下記の岡山県診療放射線技師会まで郵送してください。**
- ▶ 履歴書の記入について
履歴書の職歴欄について、就職した年月日と退職した年月日を必ず記入してください。特に、勤務先を変更された方は、勤務年数の算定に必要ですので、全ての就職した年月日と退職した年月日をご記入ください。なお、1枚で書ききれない場合は、本書類をコピーしてご利用ください。
(記入例) 昭和 年 月 日 ○○病院 就職
平成 年 月 日 ○○病院 退職
令和 年 月 日 ○○病院 就職 現在に至る。

※ 30年表彰者用履歴書(様式第5号)は、以下よりダウンロードしてください。

公益社団法人 日本診療放射線技師会

日本診療放射線技師会について>各種様式 <http://www.jart.jp/profile/youshiki.html>

会員籍に関する諸様式>表彰推薦に必要な書類>表彰規定 様式5

2. 永年勤続50年表彰について

- ▶ 過去に25年勤続表彰または30年勤続表彰を受けられ、引き続き50年に達するまでの間会員として在籍し、表彰年度(2022年度)まで会費を完納していることが必要です。
- ▶ 履歴書などは不要ですが、会員番号、氏名、連絡先住所、電話番号、25年または30年勤続表彰を受けられた年月日、Eメールアドレスを記載の上、**Eメールまたは郵送**にて下記の岡山県診療放射線技師会までお知らせください。
- ▶ 勤続50年を越える方で、25年または30年勤続表彰を受けられていない方は、前の「1. 永年勤続30年表彰について」へお戻りください。

郵送先

〒700-0867 岡山市北区岡町16-10-201

公益社団法人岡山県診療放射線技師会

TEL:086(235)1313 FAX:086(235)1515

mail: oart@oart.jp

提出期限: 2022年10月31日(月)



事務所開所時間: 月・火・木・金 10:00~14:00 水 10:00~12:00



お知らせ

ピンクリボン岡山 2022 イベント開催中止のお知らせ

組織委員 本田 さだえ

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

今年度のピンクリボン岡山の活動ですが、コロナの感染拡大のため、イベントは開催しない方向で決定いたしました。

来年度以降、通常開催ができるようになりましたら、ぜひお力添えいただきたく存じます。よろしく願いいたします。

前回の続きです。

一般の方へ

「放射線ホルミシス」をご存じ？ (第6回)

川崎医療福祉大学 放射線技術科
准教授 北山 彰

かつて原爆の被爆生存者の研究から放射線量とがん死亡率には直線的な関係があると考えられ、国連の放射線の影響に関する科学委員会(UNSCEAR)では「直線的無閾値仮説;LNT(Linear Non-Threshold)仮説(図1(a))」が1958年に提示され、翌年には国際放射線防護委員会(ICRP)で採用されました。

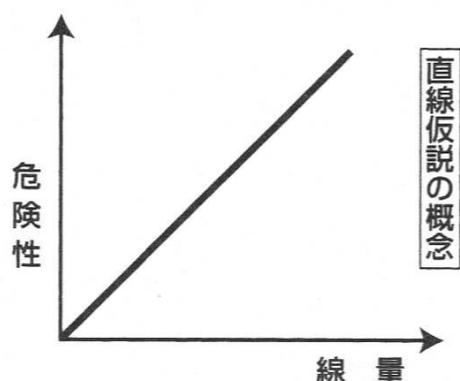


図1(a). LNT仮説に基づいた
線量-効果関係(文献より引用)

これは原爆という一般的でない高線量率での大線量被爆において直線性が認められた結果から、そのまま、低線量でも必ず何らかの生物学的影響が生ずるであろうという考えに基づき、直線を低線量域まで外挿したもので、現在は閾値があり、LNT仮説は成立しないと考えられています。こういった誤った考えが先進国を中心に世界中に広まり、今の「放射線はたとえ微量であっても危険である」といった概念に繋がっているようです。

(次回へ続く)

会員の声

そこに愛はあるのか？ここに AI がある。

倉敷中央病院 放射線技術部
市川 翔太

「きょうてえ」、「おえまーが」、「はよーしねー」

6年ほど前、就職を機に岡山にきた道産子の私に、患者さんや上司・同僚が話す岡山弁は強烈なインパクトを与えた。北海道弁といえば、平昌五輪の女子カーリングで有名になった「そだねー」くらいしか認知されていないだろうか。岡山弁にすっかり慣れた現在は、「ボタンが押ささる」、「なまらうまい」、「したっけ」、「ちょすな」、「ゴミを投げる」、「じょっぴんかけ忘れた」、「手袋をはく」(そもそも岡山は暖かくてはく機会がありません笑)など日常的に使っていた北海道弁が寧ろ懐かしく思うほどである。

近年の私はというと、Python(パイソン)というプログラミング言語に夢中である。一般社会のみならず医療の世界においても、人工知能(Artificial Intelligence:AI)、機械学習、深層学習(ディープラーニング)という言葉が頻りに耳にするだろう。プログラミング言語は、ある程度のユーザー数がある言語に限っても数百種類は存在すると言われ、なかでも Python は AI 開発や機械学習において最も人気を誇る言語である。社会人大学院生でもある私は、Python を用いて医療 AI 開発・画像処理に関する研究を進めている。具体的なテーマとしては、救急症例では身長・体重の測定が困難であり、目視による推定をもとに造影剤投与量が決められている、患者の体格を考慮した被ばく線量管理を行えていない現状を変えたいとの思いから、CT スカウト画像から患者体重を推定する手法の開発を行っている。また、小児核医学検査における画像収集時間の短縮や放射線医薬品投与量の減少のため、深層学習を用いて低カウント画像の画質改善を図る手法を考案している。

プログラミングと聞くと難しそうに感じる方もいると思われるが、まさに我々が話す言語・方言と同様、後から理解できるもので、まずはその契機となる体験こそが重要である。私が Python に初めて触れたのも社会人になってからである。現在は、学習用の書籍やサイトが豊富にあり始めやすいので、ぜひ体験して頂きたい。最後に話は変わるが、体験と言えば、スープカレーをぜひご賞味いただきたい。スープカレーは、スパイスの香り・刺激・辛みのきいたスープと、大振りの具が特徴のカレーであり、2000年代に札幌市でブームとなった。無類のルーカレー好きの私は当初、さらさらとしたスープが邪道であると思っていたが、始めて口にした時から虜である。お店ごとにスープや具材が異なる多様性も面白い。年齢を重ねると、自らの経験や価値観に基づいて判断・行動し、新しいもの・意外性があるものには否定的な考えを持つことも多くなる。”食わず嫌い”するのではなく、いつまでも新しい技術・情報に敏感であり続けられるよう鋭意努力したい。



当院の AI 開発用コンピュータ



なまらうまいスープカレー



お知らせ

サーベイメータ貸出について

施設線量測定委員長 土本 真也

岡山県診療放射線技師会では、漏洩線量の測定のため、会員施設を中心にサーベイメータの貸出を行っています。

貸出を希望される方は申込書をファックスかEメールで岡山県診療放射線技師会までご連絡下さい。

貸出申込書は岡山県診療放射線技師会のホームページにあります。

サーベイメータの引き渡しは本会事務室にて行ないます。

貸出使用料の請求は本会が使用者あてに後日行います。

サーベイメータ貸出規程

- 1 ALOKA 社製 電離箱式サーベイメータ 1台 (トランシーバー2台を含む)
(サーベイメータは年1回の校正を行っています)
- 2 貸出料金 1週間 30,000 円(税抜) 1回の貸出は1週間を限度とする
- 3 会員以外への利用は規程の倍額とする
- 4 本会の活動に有益と思われる場合は代表理事の承認を得て利用料を免除することができる
- 5 使用に関して、故障・水漏れ・落下により修理が必要となった場合、修理費の一部として10,000 円を支払い頂く

※その他、ご不明な点やご質問、ご要望などございましたら、お気軽にお問合せ下さい



エックス線室の漏洩線量測定事業

岡山県診療放射線技師会では、線量測定委員が各施設にお伺いしてエックス線室漏洩線量測定する事業を行っています。漏洩線量測定をご希望の方は、岡山県診療放射線技師会までご連絡お願いいたします。測定日時について調整させていただきます。

測定の流れ

1. 測定図面の作成

初回測定時に今までの線量測定結果とX線撮影室の平面図を担当者にお渡し下さい。
(2回目以降は必要ありません) 戴いた図面を元に漏洩線量測定図面を作成します。

2. 漏洩線量の測定

測定員2名以上を派遣し、漏洩線量測定を実施します

(X線装置の操作は病院様側でお願いします。

これをもって病院様の立会者とさせていただきます)

サーベイメータ、ファントム、トランシーバー等、必要な備品は当方で準備いたします。

3. 測定結果報告書の作成

後日、漏洩線量測定結果報告書をお届けします。法定規制値以下と認められた施設には撮影室入り口ドアに貼る、測定済証のステッカーもお送りします。

測定時間

1室約30分

測定料金

基本料金 20,000 円 + 1 装置・1 管球追加毎に 10,000 円 を加算させていただきます。

測定をご希望の施設がありましたら、岡山県診療放射線技師会まで、お気軽にご相談下さい。

お申し込み先

〒700-0867 岡山県岡山市北区岡町 16-10-201

(公社) 岡山県診療放射線技師会 施設線量測定委員会 宛

Tel 086-235-1313



お知らせ

「変更届」提出のお願い

勤務先・自宅住所など変更をされた方は、岡放技事務局まで「変更届」に変更内容を記入してお送りください。

「変更届」用紙はホームページのメニュー「入会・変更など」にあります。

日本診療放射線技師会 JART にもご入会の方は、JART のホームページよりログイン後、ご自身で登録情報の変更ができます。【推奨】

(ログインできない方は、岡放技への申請により JART の変更支援を致します。)

岡放技独自の会員台帳にて会費管理やニュースの発送など様々な処理をしておりますので、是非とも、お忘れなくお知らせください。よろしくお願ひ致します。

【送り先】

〒700-0867 岡山市北区岡町 16-10-201

岡山県診療放射線技師会 事務局

FAX : 086-235-1515

Mail : oart@oart.jp

《追伸》

過去に引越しをされて、住所変更を出されていない方もおられるようです。

確認の為に送って頂くのも歓迎です。よろしくお願ひ致します。

令和4年度 (公社)岡山県診療放射線技師会 行事(活動)予定

10月									
-----	--	--	--	--	--	--	--	--	--

11月									
	11月13日	日	第145回岡放技セミナー (予定)	13:00 ~ 15:15	岡山旭東病院(ハイブリット開催)				
	11月26, 27日	土、日	告示研修	9:00~18:30	倉敷成人病センター 新館6F				

12月									
-----	--	--	--	--	--	--	--	--	--

令和5年

1月									
	1月22日	日	第146回岡放技セミナー (予定)	13:00 ~ 16:15	岡山旭東病院(ハイブリット開催)				

2月									
----	--	--	--	--	--	--	--	--	--

3月									
----	--	--	--	--	--	--	--	--	--

4月									
----	--	--	--	--	--	--	--	--	--

5月									
----	--	--	--	--	--	--	--	--	--

6月									
----	--	--	--	--	--	--	--	--	--

7月									
----	--	--	--	--	--	--	--	--	--

8月									
----	--	--	--	--	--	--	--	--	--

9月									
----	--	--	--	--	--	--	--	--	--

※ 日本診療放射線技師会(JART)主催



事務所開所時間：月・火・木・金 10:00~14:00 水 10:00~12:00